

平成31年度 こども園事業「認定こども園めぐたま」事業計画

1. こども園の運営

(1) 園児数

認定区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計(人)
1号	—	—	—	7	5	6	18
2号	—	—	—	30	32	25	87
3号	2	16	18				36
計(人)	2	16	18	37	37	31	141

(2) 利用定員の変更

認定区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計(人)
1号	—	—	—	5	5	5	15
2号	—	—	—	32	32	32	96
3号	6	18	18				42
計(人)	6	18	18	37	37	37	153

2. 保育目標

「自分大好き、仲間大好き、金山大好きな、生きる力にあふれる子ども」

- ◆ 自分大好き（自己認識）：ありのままの自分を愛する子ども
- ◆ 仲間大好き（他者認識）：仲間の中で、自分らしさを発揮する子ども
- ◆ 金山大好き（環境認識）：ふるさと金山を愛する子ども

3. 重点実施事項

- (1) 保育の質的向上：園児一人一人のアセスメントを行い個々の育ちとそのプロセスを認識する
- (2) 環境づくり：園庭大型遊具及び裏山の整備、保護者や荒屋地域との協業
- (3) 組織の見直し：自主運営(セルフマネジメント)組織への意識改革、自己決定と自己責任、解放感と責任感のある自主・自立・自律的な組織風土の形成、モチベーションの向上、意思決定権をチームへ移譲、上司部下のない組織、民主的な意思決定技術の修得
- (4) 地域を巻き込んだ園運営：めぐたまマルシェ等の開催 2回/年 常設販売へ

平成31年度 一時預り事業 事業計画

1. 一時預り事業の運営方針

- (1) 対象 保護者の傷病、家族の看護、冠婚葬祭、事故等により、緊急に家庭での育児が困難となる場合。または、保護者の育児に伴う心理的、肉体的負担を軽減・解消するために必要な場合。
- (2) 運営時間 8:00～16:00（早朝、延長保育が必要な場合は要相談）
- (3) 利用期間 月10回の利用を限度とする

2. 運営目標

「何らかの理由により過重な育児負担を感じている保護者に対し、その育児負担を一時的にでも救済し、その後の子育てに前向きに取り組めるよう共感的に支援していく」

3. 保育内容

- ・ 園に親しみ、安心して過ごすことができるよう配慮する
- ・ 季節の遊びや好きな遊びに夢中になれるような環境設定をする
- ・ 周りの子ども達との関わりを大切に見守る

平成31年度 放課後児童健全育成事業(委託)「めぐたま学童クラブ」事業計画

1. 学童保育事業の運営
 - (1) 対象 小学校下校後、家庭で保育することができない児童
 - (2) 運営時間 下校後から18:30まで 学校休業日(土曜日、代休日、長期休業日等)
 - (3) 料金 価格改定し、事業の独立採算を目指す
2. 運営目標
「放課後を家庭で過ごすことのできない児童に対し、豊かな遊びと学びの場を提供すると共に地域の子どもの自主的自発的な遊びの場(プレーパーク)として開放する」
3. 事業内容
 - (1) 生活習慣を整え、生活態度を確立させる
 - (2) 健全な遊びや社会経験を通して、心身の発達と社会性を養う
 - (3) 地域文化や動植物に親しみ、具体的な労働体験を積み重ねる
 - (4) 異年齢集団での生活習慣と自主自立の精神を培う(学童まつりの開催など)

平成31年度 地域子育て支援拠点事業(委託)「子育て支援センターおひさま」事業計画

1. 子育て支援センターの運営
 - (1) 場所 林業改善センター
 - (2) 対象 認定こども園等の施設に入園前のお子さんとその保護者など
 - (3) 運営時間 月曜日から金曜日まで 9:00~15:00
 - (4) 組織 3人体制による機能充実
2. 運営目標
「子育て中の全ての保護者を支援し、子どもと共に保護者自身の成長を促す場を創造する」
3. 事業内容
 - (1) 子育てがっこうの充実、子育て相談指導事業
 - (2) 子育てサークル育成支援事業(フリーマーケット等自主的主体的事業を支援)
 - (3) 地域保育サービス:在宅子育て家庭戸別訪問保育相談、情報提供
 - (4) 他機関との連携(教学課、健康福祉課、きつねのボタン、医療機関)「かねやま版ネウボラ」を目指して

平成31年度 障害児通所支援事業「セラピーファームめぐたま」事業計画

1. 障害者通所支援事業の運営
 - (1) 対象 児童発達支援事業(0~5才) 放課後等デイサービス(6~18才) 定員10名
 - (2) 運営時間 平日 9:00~12:00 13:00~18:00 休日 8:00~17:00
 - (3) 場所 「めばえの森」を中心に「カムロファーム」も活用していく
2. 運営目標
「障害、年齢、性別、人種の壁を越えて協力し合い共存している社会。命のつながりの中で生かされて命をつなぐために生きる。そのような基本的な価値観を地域循環型社会の中で子ども達に伝えていくことを目的とする」
3. 事業内容
 - (1) 暮らし型プログラムの質と環境の向上：クラブハウスの増改築(台所・バイオトイレ・階段)
 - (2) 個別相談及び助言指導など
 - (3) 利用者拡大のための周知活動：新庄最上地区、尾花沢市、大石田市、東根市の福祉教育関係
4. 多機能型への転換に向けて(H32~)
 - (1) NPO法人カムロファーム倶楽部解散に伴う土地建物等の財産移譲
 - (2) 大人(18才~)を対象とした障害者就労支援B型施設への視察研修
 - (3) 新庄養護学校を始めとする関連学校からの実習生の受け入れ及び普及宣伝
 - (4) サービス管理者資格の取得促進
 - (5) ラ・カスタルニャ栗田氏等との連携によるこども園へのおやつ作り実践練習
 - (6) 金山町づくりプロジェクトとの連携 (古民家ホテルの準備・外国人スタッフの採用)
 - (7) 馬車事業の実施に向けた各種イベントへの馬・馬車の積極参加 (町民への啓蒙)

障害児通所支援事業「セラピーファームめぐたま」事業計画・詳細

1. 利用者数を現状の350人/年から1,750人/年に5倍増する

(ア) 対象年齢(0～18才)はそのままで利用児数を増加させる

形態 地域	預かり型	セッション型
金山町 新庄・最上地区 大石田・尾花沢・ 東根 鶴岡・酒田	金小・有屋小・明安小・金中 新庄養護学校・真室川・鮭川の小中学校 グレーゾーン児 金小(2) ① 診断書なしでも受給者証発行 ② セルフプランの作成	肢体不自由児 金小(1) 双葉荘 養高2(6/10～24職場体験実習) 不登校児 金小(1) 日新中(2)・尾花沢中(1)・真室川中(1)
山形・仙台・秋田 千葉県我孫子市 関東圏	オルタナティブ・スクールの開設 ① 暮らし型セラピーの実現(高校生5人) ② 通信制高校で卒業資格取得 ③ 下宿もしくは一軒家賃貸 ラ・カスターニャの活用	自主キャンプの実施 ① 子どもキャンプ(我孫子めばえ卒園生) ② 親子キャンプ(障害児) ③ サマーキャンプ(馬・釣り・川・海) ④ スキーキャンプ(スキー・スノボ・雪板)
国内 海外	ブライアン・メンドーサ君の採用 (フィリピン大学卒・教員免許/児童指導員資格あり) ① 英会話(不登校の中高生・ネイティブな発音・日常的なやり取り) ② 異文化コミュニケーション(異なるものへ寛容性) ③ SNSによる発信(国内外に英語/日本語で情報発信・ターゲットの拡大)	

(イ) 対象年齢を大人(18才～)にまで拡大して利用者数を増加させる

- ① NPO法人カムロファーム倶楽部解散に伴う土地建物等の財産移譲
- ② 大人(18才～)を対象とした障害者就労支援B型施設への視察研修
- ③ 新庄養護学校を始めとする関連学校からの実習生の受け入れ及び普及宣伝
- ④ サービス管理者資格の取得促進
- ⑤ ラ・カスターニャ栗田氏等との連携によるこども園へのおやつ作り実践練習
- ⑥ 金山町づくりプロジェクトとの連携 (古民家ホテルの準備・外国人スタッフの採用)
- ⑦ 馬車事業の実施に向けた各種イベントへの馬・馬車の積極参加 (町民への啓蒙)